

5・6号設備運用状況

分野 括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後1ヶ月の予定	5月		6月					7月			8月	9月	10月	11月	10月以降	備考	
			30	6	13	20	27	4	上	中	下	前	後	前	後	前	後		
運用管理	1. 設備維持 DG、冷却設備等の維持	(実績) 計画的な点検の実施 (予定) 計画的な点検の実施	現場作業															(2021年12月 点検完了予定)	5、6号機の設備維持に必要な計画点検の実施。 ・5号機計画点検予定時期：2021/5月10日～2021/12月 ・6号機計画点検予定時期：2022/1月～2022/6月
	2. 使用済燃料の冷却 5号機使用済燃料の冷却	(実績) 使用済燃料の冷却継続(2015/6/1使用済燃料プールへの燃料移動完了) (予定) 使用済燃料の冷却継続	現場作業															(継続運転)	5号使用済燃料プールからの取り出しについては、1-3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しのスケジュールに影響を与えないよう実施予定。
	6号機使用済燃料の冷却	(実績) 使用済燃料の冷却継続(2013/11/29使用済燃料プールへの燃料移動完了) (予定) 使用済燃料の冷却継続	現場作業															(継続運転)	6号使用済燃料プールからの取り出しについては、1-3号機使用済燃料プールからの燃料取り出しのスケジュールに影響を与えないよう実施予定。
	3. 滞留水の処理 建屋滞留水移送・処理	(実績) ・滞留水移送・処理 (予定) ・滞留水移送・処理	現場作業															(継続実施)	建屋内の滞留水を屋外タンクに移送後、RO装置・浄化ユニットにて処理後、構内散水。 ・2020年8月14日：浄化ユニット吸着塔配管フランジ漏えい不適合 ・2020年6月15日：浄化ユニット処理水構内散水開始 ・2020年5月11日：浄化ユニットによる構内散水使用前検査終了証受領 運用状況 ・浄化ユニット(B)：運転 /RO装置：停止 今後の対応 ・浄化ユニット(A)(C)ID)：修理を行い、2021年7月目途に運転再開。 ・RO装置：濃縮水ラインの交換を行い、7月目途に運転再開。
4. 新燃料の搬出 6号機の新燃料の除染・搬出	(実績) ・解体・除染・再組立 (予定) ・解体・除染・再組立	現場作業															(解体・除染)	・2018年4月24日：実施計画変更認可申請 ・2018年10月22日：実施計画変更認可 ・2018年8月下旬：搬出準備作業を開始。 ・2019年9月下旬：解体・除染作業再開(準備作業含む) ・2019年11月25日：新燃料除染作業における燃料棒の曲げ事象が発生し、作業中断。 ・2020年4月8日：健全燃料棒71本を除染・再組立てしNFVに収納。 ・2020年4月22日～24日：曲がり燃料棒の曲げ戻し作業を実施。 ・2020年4月27日：曲げ戻した燃料棒(1本)を71本の健全棒が挿入された燃料集合体へ挿入、新燃料貯蔵庫に収納。 ・2020年11月27日：今年度予定されていた解体・除染作業15体終了。 ・2021年1月29日：解体除染で発生した廃棄物(部材等)の減容作業終了 ・2021年度の解体・除染は9月頃開始予定	

福島第一原子力発電所 5・6号機の現状について

(5・6号機 低レベル滞留水量の状況)

2021年 6月 22日

東京電力ホールディングス株式会社

TEPCO

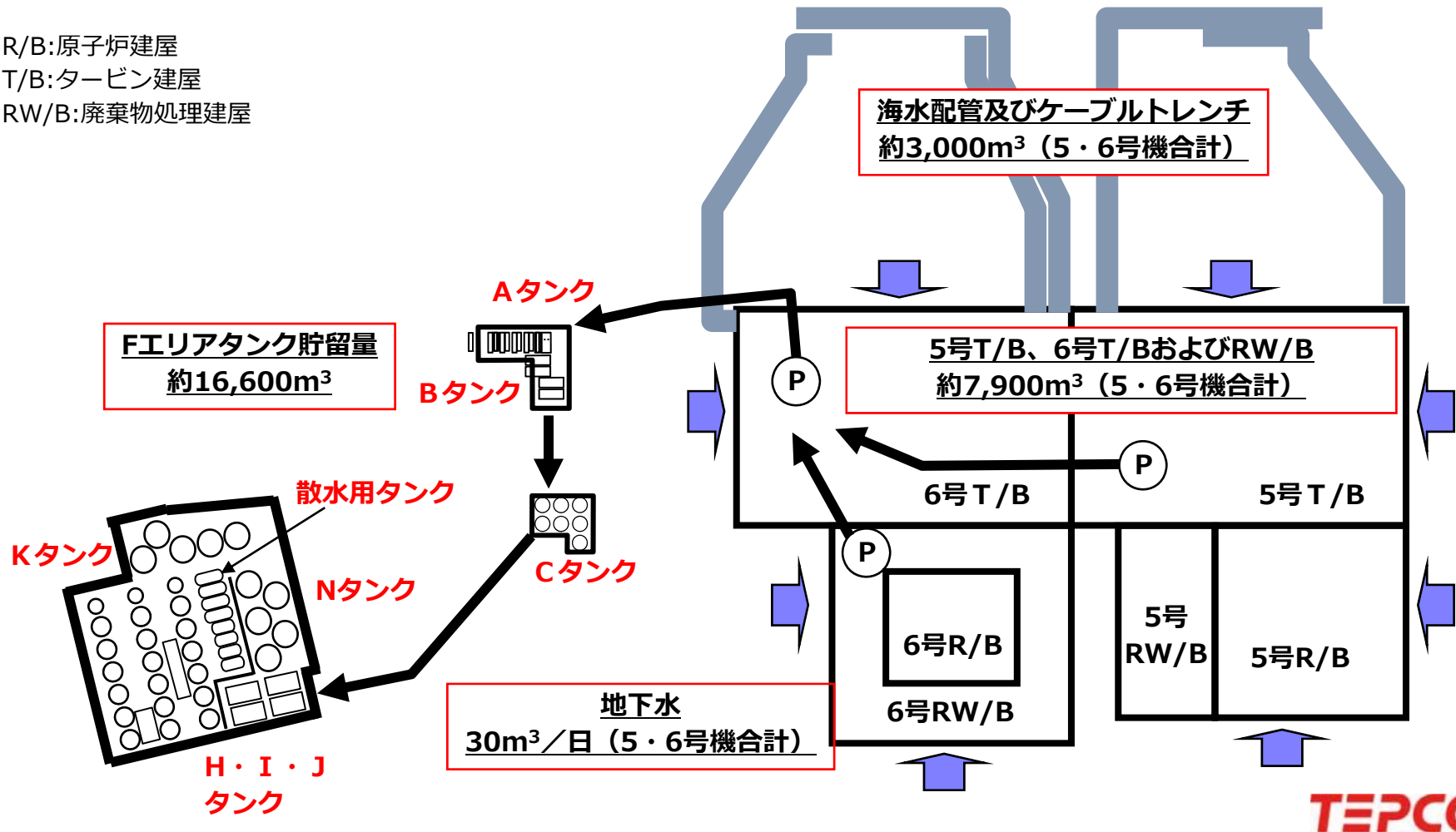
5・6号機 低レベル滞留水量※の状況

5・6号機 低レベル滞留水量の合計約27,500m³ (2021.6.22現在)

海



R/B:原子炉建屋
T/B:タービン建屋
RW/B:廃棄物処理建屋



※低レベル滞留水：5・6号機滞留水は、1－4号機滞留水と比べ放射能濃度が十分低いため、区別する目的で「低レベル滞留水」と記載する。

5・6号機 低レベル滞留水量の推移

- 2014年9月から2021年6月までの5・6号機 低レベル滞留水量の推移は以下のとおり

5・6号機 低レベル滞留水量の推移

